令和　6　年度　小学校 第 1 学年　スタートカリキュラム　学校番号　6　学校名　鹿沼市立 菊沢西小学校

めざす児童像　○　学校生活のリズムをつかみ、安心感をもって生活する子ども

時間割	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時
11日	学活 身体計測 生活① 国語				
12日	生活② 生活③ 国語 算数				
15日	国語 生活④ 音楽 算数 裁量				
16日	国語 体育 生活(1) 道徳				
17日	国語 生活(2) 音楽 学活				
18日	国語 音楽 図工 図工 算数				
19日	国語 算数 体育 生活(3) 国語				
22日	国語 体育 生活(4) 算数 裁量				
23日	国語 交通安全教室 生活(5) 生活(6) 算数				
24日	内科検診 算数 音楽 学活 国語				
25日	国語 1年生を迎える会 図工 図工 国語				
26日	国語 生活(7) 生活(8) 心臓検診 算数				

入学前

6年生総合
いずみ幼稚園訪問
・交流を通して、小学生や小学校に対する憧れを抱けるようにする。

↓

情報交換
・一人一人の好きなものや頑張っていた活動、得手不得手など、様々な情報を知り、指導や支援に生かせるようにする。

↓

来入児学校参観
※園児を招待
・体育の授業を一緒に受ける。
・園児も小学生も、入学や進級への思いを膨らませることができるように支援する。

↓

就学時健診
・検診や知能検査の際に、「小学生 はこうやって挨拶するんだよ。」「教室には、こんなものがあるよ。」などと声をかけ、入学への不安を軽減児、期待をも膨らま

↓

運動会
※園児を招待
・園児の思いを生かした種目内容を検討する。

↓

新入生保護者説明会
・入学までに、あるいは5月上旬までに、できるようにしておくと望ましいことを伝える。
・「○○ちゃんならできるよ。」「一緒に頑張ろう。」というスタンスで接してほしい旨を保護者に伝える。
・保護者の不安感に共感し、質問等に丁寧に応じる。

↓

生活科「なかよし会」
・小学生が、小学校生活の様子が分かるプレゼンテーションや一緒に活動することで、入学や進級への思いをさらに膨らませることができるように支援する。

4月

生活　「きょうから1ねんせい・わくわくどきどきしょうがっこう」（12）【残4時間は5月】

① （単元の導入）
・教科書の絵を見て，気付いたことを自由に話す。

(1) ・先生や友達と自己紹介をする。
・これから一緒にやってみたいことを考えたり話したりする。

② 先生や友達と自己紹介をする。
・先生や友達と自己紹介をする。
・これから一緒にやってみたいことを考えたり話したりする。

(2) こうていをさんぽしよう
・校庭を探検し，自分のお気に入りの場所を探す。

③ がくしゅうのはじまり
・幼児期の経験を生かして，みんなで絵本や歌や制作活動を楽しむ。

(3) がっこうをたんけんしよう
・2年生に案内してもらいながら校内を探検する。

④ がっこうせいかつ
・生活の流れを意識した学校生活を送る中で，朝や帰りの準備，給食当番や掃除などを行う。

(4) なにをかんじたかな
・気付いたこと，もっと知りたいこと，やってみたいことを伝え合う。

(5)～(8) もっとたんけんしてみよう
・グループで，校内の施設や設備を探検する。

他教科等

★ はるがきた（国語）
★ おはなしききたいな（国語）
★ なんていおうかな（国語）
★ かくことたのしいな（国語）
★ どうぞよろしく（国語）
★ こんなものみつけたよ（国語）
★ うたにあわせてあいうえお（国語）
★ 字を書く姿勢（書写）
★ えんぴつのもちかた（書写）
★ なかまづくりとかず（算数）
★ うたっておどってなかよくなろう（音楽）
★ はくをかんじとろう（音楽）
★ すきなものいっぱい（図工）
★ ねんどとなかよし（図工）
★ おしえてみんなのすきなもの（図工）
★ 体ほぐしの運動遊び（体育）
★ 固定施設を使った運動遊び（体育）
★ がっこうだいすき（道徳）
★ きもちのよいせいかつ（道徳）
★ みなさんよろしくの会をしよう（学活）
★ 1年生になって（学活）
★ がっきゅうのかかりをきめよう（学活）
★ ひなんのしかた（学活）
★ 地震が起きたら（学活）

めざす児童像に迫る教師側の手立て

☆ 全教職員が、子どもたちの保育所や幼稚園・認定こども園等での経験やそこで得た学びを生かす声掛けを心掛ける。

☆ 児童が学級や様々な場面で安心して自分の思いを伝え、その思いを承認したり、共感、感嘆したりして自信をもたせていく。
例：簡単なスピーチや授業中の発言、作品のアイディアなど

☆ 教師は意図的に友達と関わる場面を設け、児童同士のつながりを増やしていく。
例：授業や休み時間、給食等の時間で、教師と児童全員で共同作業をしたり、一緒に活動したりする。
児童の誰もが、スポットを浴びるような場面を意図的に設けていく。

○○のこと知っているのですね。すごい！

知らないことがあっても大丈夫ですよ。いつでも先生に聞いてくださいね。

幼稚園から来た子も保育園から来た子もいろんなことを知っていますね。1年生のみんなは、こんな事ができるんですね！

保育園や幼稚園では、どんなことをしたのかな？先生に教えてくださいね。

◇◇さんは、こう言っていますよ。△△さんは、どうしますか？いっしょにやってみますか。

○○さんが教えてくれた後、☆☆さんは「ありがとう。」と言えましたね。二人ともすばらしいです。

自分の意見が発表できるのはかっこいいですね。もちろん、友達と似ている意見でもいいですよ！

□□さんが、発表しているとき、みんな□□さんの方を向いて一生懸命聞いていましたね。このクラスは、聞き方名人がたくさんいますね！

隣の友達と相談してみましょう。グループの友達と相談してもいいですよ。

今日の生活科は、クラスのみんなで協力して学校の地図を作りますよ！

今日の業間は、共遊です。校庭に出て、みんなで遊びましょう。何をして遊びたいですか。

学校を探検して、見つけたことや気付いたことをクラスのみんなに教えてください。（発表の後）＊＊さんと同じことを見つけたお友達はいますか。

＊上級生への意識付け：自分が1年生のときに、「上級生にやってもらってうれしかったこと」や「自分の力でやってみたかったこと」を考えさせ、行動に生かす。

環境

○ 分かりやすい表示（靴箱や道具箱の使い方の絵表示）
○ 全員の名前が載っている掲示物（お誕生日列車等）
○ 洋式トイレの場所を知らせる。
○一日の流れを絵と文字で示す。（イラスト入り日課表）
○教室に時間の使い方を時計の回りに表示しておく。
○国語や図工の作品を早めに掲示していく。（記名は教師が行ってもよい）